

自然にやさしい

0-157もいちころの強酸性水

# 魔法の水誕生!!

自然界の「水」を化学反応させて、除菌や害虫駆除に有効な「強酸性水」「強アルカリ水」を作り出すユニークな会社があると聞き、広報委員が取材しました。

市役所から北へ車で約十分、上末松に高知県内企業のトップを切って労働省「快適職場」認定を受けた企業があります。

従業員百八十八人、東京・松山・大阪・福岡に支店や営業所を持つアイケン工業株式会社です。

二〇〇二年の高知県体に向け、市が新しく建築する市立体育館の空気清浄に関する検討会の中で、その製造会社の様子を見学させていただくことになりました。

高知市からの移転を機に新築された社屋は、今までの工場のイメージと全く違い、南国の澄みきった空の青さを思わせる「ブルー」を基調とした近代的なオフィスビルです。「快適・健康・安全」をキーワードとするこの会社では、環境問題に定

意する機器を目指し、特に「水と空気」に関する製品の開発、製造が行われています。

なかでも、全国的に十数社しかない強電解水生成装置の製造、販売が注目を浴びています。

強酸性水、強アルカリ水といった「電解水」など日常あまり聞きなれない名前ですが、これは水道水に微量の食塩を使い、電気分解して作る「抗菌・除菌・洗浄」に優れた「水」のことでした。

不思議なことにこの強電解水生成装置は、「水だけ」を入れたら、弱酸性水と弱アルカリ水、「水に塩」を入れたら強酸性水と強アルカリ水がで

## 全国の給食厨房も注目

き四種の個性をもつ水に変身します。このことから家庭用の浄水器をイメージしましたが、強酸性水や強アルカリ水のように「強」と付くものは、主に農業関係や食品・飲食関係、医療関係で使われているようです。農業関係ではハウス園芸や露地野菜、果樹栽培など作物の育成促進、防除に使用されており、市内観光農園のイチゴの水耕栽培をはじめ、県内の農家では低農薬・無農薬で作るメロン栽培などに取り入れられているそうです。



強力な除菌力をもつ強酸性水や強アルカリ水は人体や植物には影響がないとされており、環境への影響の心配もないことから、今後この電解水への関心は高まることでしょう。



食品・飲料関係事業においても強酸性水の高い除菌力が認められて、食中毒を引き起こすブドウ球菌や大腸菌をはじめ、ほとんどの菌類に有効なことから抗菌剤や鮮度保持に利用されているとのことでした。



薬品を使わない食品・食器・厨房器具の除菌・洗浄にたいへん有効と聞き、今一番気になる0-157の食中毒対策として学校や保育所など公共事業所の給食施設への応用を検討してみたいと思いました。

ただ、薬品と違って持続効果が少ないため、散布など使用の回数を多くする必要がありますが、一度設置すると、ランニングコスト面では、十分メリットが考えられます。

# 安全野菜の消毒除菌は、強酸性水 生育促進は、強アルカリ水

強酸性水は、人体には無害ですが、飲用はできません。

外見は、普通の水と同じ無色ですが、消毒液に似た臭いがしました。少量を口に含んでみると、舌の奥に似た感じがあり、ちょうど歯医者さんで治療の合間に口をすすぐ洗浄水のような味でした。



アイケン工業では、電解水生成装置の製造のほか、空気清浄機・医療用機械機器・健康機器・電気電子部品などを設計製造しているそうですが、胸がワクワクしたのは、美容機器の設計製造の実績があると聞いたときでした。現在は、新機種の開発を目指し研究中のことですが、やがて全国の女性がますます美しくなる。そのために働く機械がわが街から提供される時代がくるかと思うと夢がいっぱいです。

クリーンで快適な環境の同社が、南国市から全国へ、そして世界へと大きく発展することを祈りながら、帰途につきました。